

長期間の使用をサポートするオーバーホールキット

連日最高気温 35 度を超える暑さが続いています。欧州・北米では記録的な熱波で 40 度を超える地点が続出しています。

この地球温暖化の問題や環境負荷削減対応するためにもリユースが一つのテーマになっております。自動車や産業用において、日本国内では動力源である内燃機関をリユースして再度使い続ける事が非常に少なくなりました。

しかし、資源の有効活用の上では使い捨ては極力避けるべきで、一定以上の品質と耐久性がある製品をメンテナンスしながら出来るだけ長く使用するということが必要でしょう。

その点内燃機関の中でディーゼルエンジンは耐久性が高く、メンテナンスを適切に実施すれば長期間使用することが可能です。

当社が生産しているガスケットは、自動車向け・産業機械向けにエンジン組み立てラインへ組付け部品として出荷・納入していますが、その数量よりも補修用専用部品として出荷している数量の方が実は多いんです。

当社の主力商品の一つとして、補修用ガスケットのブランドとしてチェリーブランドがあり、オーバーホールキットとして販売しております。

オーバーホールとはエンジンをバラバラに分解・点検して部品を清掃し、使用限度を超えたパーツは交換して、再度組み上げてエンジンの性能を取り戻す作業です。このときパーツ間に挿入されるガスケット類は基本的に全て交換しますが、そのガスケット類をエンジン種別に取り揃えた商品がオーバーホールキットです。

オーバーホールキットの仕向先は海外で、当社の場合中東、東南アジアが主力です。

日本で使用を終えたディーゼルエンジン搭載の車両やエンジン本体が海を渡り、中古として使用され、その上オーバーホールが施されて長く愛用され続けているということです。

私共は古いエンジンでも可能な限りパーツを供給し続けていきます。